

書類の提出方法

<p><新規申請の場合> 正本 1 部・副本 8 部をご提出ください。</p> <p><更新申請の場合> 正本 1 部をご提出ください。表彰希望の場合は副本も 8 部ご提出ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請書類、添付資料とも、A4サイズ、左端綴じ（クリップなど）としてください。 第 1 号様式→別紙 1-1 または別紙 1-2→別紙 2→別紙 3→添付書類 の順に綴ってください。 ホチキス止めはしないでください。また、付箋やインデックスもつけないようお願いします。（コピーやスキャンをするため） 添付資料は、該当する取組内容が確認できる部分の抜粋で構いません。
--

正本（1 部）・副本（8 部）<新規申請の場合>

Q1	<p>正本と副本って何ですか。</p>
A1	<ul style="list-style-type: none"> 正本は原本、副本は原本のコピーです。 申請書の原本に押印をいただいていないため、実質同じものを 9 部ご用意いただくことになります。
Q2	<p>副本はなぜ 8 部必要なのですか。</p>
A2	<ul style="list-style-type: none"> 審査委員（有識者ら）8 人が、同じものを見ながら審査をするために必要です。 申請書類、添付資料すべてについて、副本 8 部が必要です。 副本は、審査委員が見ることを想定して、正本とまったく同じ状態に作り上げてください。 副本を 1 ページ目 8 枚→2 ページ目 8 枚→3 ページ目 8 枚…というように、組み合わせずに出すのは控えてください。

申請の単位

Q3	<p>本社は東京なのですが、名古屋の支社長名で申請できますか。</p>
A3	<ul style="list-style-type: none"> 申請は企業単位のため、支社長名で行っていただくことはできません。 「申請者」欄には、本社の所在地、企業の名称、企業の代表者（代表取締役など）の役職名、氏名、生年月日を記載してください。
Q4	<p>申請が企業単位ということは理解しました。実際の申請事務は、名古屋支店の社員が窓口になって行うことはできますか。</p>
A4	<ul style="list-style-type: none"> 実際の申請事務を、支店の社員の方が担うことは差し支えありません。 「記入担当者の所属及び氏名」欄に、支店の社員の方の部署名、氏名、電話番号、メールアドレスを記載してください。なお、申請書類に関する確認や、認定後、更新の手続きのご案内などは、当該欄に記載の担当者様あてご連絡させていただきます。

子育て支援企業認定 申請前のチェックポイント

(第1号様式) 子育て支援企業認定(新規・更新)申請書

<input type="checkbox"/>	「新規」「更新」のいずれかに <input checked="" type="checkbox"/> を付けている
<input type="checkbox"/>	申請者欄は、本社の住所、代表者の氏名を記載している
<input type="checkbox"/>	代表者氏名の前に肩書(代表取締役など)を記載している
<input type="checkbox"/>	代表者氏名の上に、ふりがなを記載している
<input type="checkbox"/>	事業所の概要欄は、名古屋市内の事業所について記載している
<input type="checkbox"/>	欠格事項に該当しないことの確認欄にチェック <input checked="" type="checkbox"/> をしている

(別紙1-1、1-2) 子育てに関する理念・方針等

<input type="checkbox"/>	新規申請の場合は1-1、更新申請の場合は1-2に記載している
<input type="checkbox"/>	表彰審査の希望の有無について、いずれかにチェック <input checked="" type="checkbox"/> をしている
(1) 従業員情報	
<input type="checkbox"/>	直近の把握可能な従業員数を記載している(※役員は含めません) ※従業員がいない企業は、ヒアリング審査にて取組状況等をお伺いし、他の項目等から総合的に評価することになります。
<input type="checkbox"/>	人数の合計は第1号様式の従業員数と一致している
(2) 勤務形態情報	
<input type="checkbox"/>	制度がない場合は斜線を、制度がある場合は取得率を記載している
<input type="checkbox"/>	制度があり対象となる従業員はいるが、取得実績がない場合は「0%」と記載している
<input type="checkbox"/>	制度はあるが対象となる従業員がいない場合は、「対象者なし」と記載している
(3) 休暇等制度情報	
<input type="checkbox"/>	過去3年間の実績を記載している ※創業間もない場合や合併等により直近の実績の記載がない場合は、他の項目等から総合的に評価することになります。
<input type="checkbox"/>	制度がない場合は斜線を、制度がある場合は取得率を記載している※「男性の配偶者出産休暇取得率」は、年次有給休暇等で対応している場合は含めません。
<input type="checkbox"/>	制度があり対象となる従業員はいるが、取得実績がない場合は「0%」と記載している
<input type="checkbox"/>	制度はあるが対象となる従業員がいない場合は、「対象者なし」と記載している

(別紙2、別紙3) 子育てに関する取組項目及び配点<新規・更新>

<input type="checkbox"/>	最新の様式を使用している
<input type="checkbox"/>	※古い様式の場合、認定基準(取組項目や配点)が異なることがありますので、必ず申請年度の様式を使用してください。
<input type="checkbox"/>	「新規」「更新」のいずれかに <input checked="" type="checkbox"/> を付けている

子育て支援企業認定 申請前のチェックポイント

<input type="checkbox"/>	<p>おおむね過去3年間の取り組みを記入している ※過去3年間の取り組みで、今後も継続する予定の取り組みを記入してください。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>【1 従業員支援】・【2 地域貢献】の各項目で、それぞれ1つ以上の取り組みがある ※いずれかの取り組みがない場合（例：従業員支援は取り組みがあるが地域貢献はひとつも取り組みがない）は申請できません。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>（本社が県外で名古屋に支店がある企業の場合） 企業単位の取り組みを記載している</p>
<input type="checkbox"/>	<p>【1 従業員支援】 →企業単位での制度の有無、取得実績を記載している</p>
<input type="checkbox"/>	<p>【2 地域貢献】 →名古屋市内での取り組みや名古屋市民を対象とした取り組みを記載している</p>
<input type="checkbox"/>	<p>別紙2で○をつけた取組項目について、すべて別紙3に具体的な取組内容、制度を記載している ※制度については、該当制度を定めている規定等の名称と該当条項を記載してください。また、法定を超えて利用できる制度に該当する場合は、あわせて、法定を超えている内容、制度の利用実績も記載してください。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>別紙2で○をつけ、別紙3に具体的な取組内容、制度を記載した項目については、すべてその取組内容が確認できる資料を添付している</p>
<input type="checkbox"/>	<p>添付資料は、過去3年間の取り組みであることが確認できるものである。 ※いつの取り組みかが分からない写真などは不可</p>
<input type="checkbox"/>	<p>添付資料の端に、別紙2の該当項目番号を記載している</p>
(例)	<p>【1 従業員支援】項目(2)法定を超えて子の看護休暇を利用できる場合 →添付資料の「(例)就業規則」の該当ページを抜粋、右上に「1(2)子の看護休暇」と記載する。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>添付資料中、取組内容の書いてある場所をマーカーなどで囲って、分かるようにしている</p>
(例)	<p>【1 従業員支援】項目(2)法定を超えて子の看護休暇を利用できる場合 →添付資料の(例)就業規則中、法定を超えている内容が確認できる条項の部分をマーカーで囲む。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>添付資料中、副本8部についても、該当取組項目の番号を記載し、取り組み内容の書いてある場所をマーカーなどで囲ってある。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>複数項目で、添付資料が重複する場合、該当するすべての項目番号を添付資料に記載している ※重複する場合、添付資料は兼用していただいて構いませんが、該当項目番号すべてを記載してください。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>合計が35点以上ある ※1次審査（書類審査）を通過するための基準です。</p>